

ドライミストが涼を呼ぶ！ 真夏日の神楽坂通り



猛暑つづきの今年の夏。炎天下を歩くだけで、熱中症になりそうです。そんな厳しい暑さの中、神楽坂を歩いていると、ドライミストのシャワーを浴びられる場所があるのをご存知ですか？ 坂下の翁庵、ポルタ神楽坂、龍公亭、助六、陶柿園などの前を通ると、ドライミストが降ってきて心地よい涼にふれられます。神楽坂で最初に導入されたのは2009年の夏祭りでした。

これらの仕掛けは、地元東京理科大の研究者グループが開発したもので、2005年の愛知万博をはじめ、国内の様々な都市でその成果が報告され、注目されています。2018年度は東京都の重点事業として補助されることも決まっています。

そして昨年9月に「NPO法人神楽坂にミストを咲かせる会」が誕生。真夏でも神楽坂通りで涼を感じられるようドライミストを適切に設置する事業を行っています。都市のヒートアイランドによる環境の悪化が少しでも改善されますように、当会では多くの賛同者を求めています。

■ドライミストによる神楽坂の夏季の環境改善を目指し、賛同する利用者から寄付を募って、水道・電気代に充てる活動をしています。(ノズル1個の水道・電気料金+メンテナンス費用：1,000円/年)



NPO法人 神楽坂にミストを咲かせる会

連絡先： 新宿区神楽坂1-3 東京理科大学国際火災科学研究科松原研究室
理事長 辻本誠 macc0529@ybb.ne.jp

▶新しくYouTubeに映像を上げました。 <https://youtu.be/EQqsgKRAGsY>

振込先： ゆうちょ銀行 記号12060 番号13566741
トクヒ)カグラザカニミストヲサカセルカイ

か
ぐ
ら
む
ら

名画座は膨大な夢の住処である